

若い力で全力投球！！

勝山ひでお通信

Vol. 9

ごあいさつ

皆様の力強いご支援を賜り、初当選から3年が過ぎました。

この3年間、皆様からたくさんの激励、ご要望をいただきました。心より感謝を申し上げます。

これからも更に気持ちを引き締めて誠心誠意尽くしてまいります。

4年目の常任委員会は総務委員会、特別委員会は公共交通対策特別委員会に所属することになりました。

これからも市民の皆さんの期待に応えられるよう、日々全力で働いてまいります。

今後とも暖かいご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

前橋市消防局・中央消防署にて

フォト リポート



発行： 勝山ひでお
TEL/FAX 026-219-2016



長野市下駒沢2253-1
E-mail: katsuyama@nkomei.com

6月定例議会本会議での個人質問

主な質問・答弁の趣旨

ICTを活用した子育て支援について

勝山 子供の予防接種のスケジュール作成や事前確認を行う予防接種お知らせメール配信を提案する。

保健福祉部長 保護者との直接対面を重視した情報提供を続けるとともに、メール配信の有効性について情報収集を行う。



勝山 母親の孤立防止、父親の子育て参加を促すため、産前産後に育児・メンタルヘルス情報を届ける、子育て応援メールマガジンを提案する

保健福祉部長 メールマガジンを導入する意義はコスト的に薄い。しかし、利点もあるので情報収集を行う。

9月定例議会本会議での個人質問

主な質問・答弁の趣旨

中小企業支援について

勝山 世論調査、長野市まちづくりアンケートによると長野市民が行政に一番求めている施策は中小企業支援、雇用の確保だと言えます。本市の中小企業支援・雇用対策について伺う。

商工観光部長 中小企業の支援の主なものは補助金です。また、雇用については、セミナーや研修の開催や融資制度を行っている。

勝山 国は、景気を本格的に回復させるため、産業競争力強化法を成立させました。この法律の柱の一つが、地域で中小企業、個人事業者を対象としたよろず支援拠点の設置であります。この施策は、地域で中小企業、個人事業者の経営相談や操業支援をワンストップで行うもので、民間コンサル型の富士市産業支援センターf-Bizと他機関連携ネットワーク型の板橋区立企業活性化センターがモデルとなっています。富士市産業支援センターf-Bizの特徴であります、①民間委託された公的施設、②相談料は一切無料、③高いコンサルティング能力の三点であります。センター長の小出さんは、このように言っています。「みんな中小企業支援と言うけれども、支援という言葉は曖昧でやるべき本質が見えていない。僕らに求められているのは、中小企業が抱えている悩み、課題を解決すること。どの業種も悩みの九割は売上、物が売れないという相談であります。売上拡大が最大のミッション、いわゆるビジネスコンサルティングです。」と。



勝山 中小企業の悩みの9割は売上が上がらないという事です。中小企業支援を強化するため、富士市産業支援センターf-Bizのような民間コンサル型の中小企業支援を研究・検討してはどうか。

商工観光部長 民間コンサルを導入することの必要性については、金融機関、県、県の外郭団体、各商工団体などの支援機関から意見を聴き研究したい。

富士市産業支援センターf-Biz視察

